

地域とつながる FFG連携プロジェクト

博多国際展示場



私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は、自治体と企業のマッチングイベントについてご紹介いたします。

自治体×企業のマッチングイベント、地域×Tech九州開催！



多くの人で賑わうイベント会場

2023年5月18日・19日の2日間、九州の自治体と、地域企業や地域づくりに関わる企業のマッチングイベント「地域×Tech九州」が株式会社あわせ主催（福岡銀行も協力企業として参加）のもと、博多国際展示場で開催されました。

本イベントは、自治体が抱える内外の課題に対して、企業の持つ最新テクノロジーやサービスを直接紹介することで課題解決につなげていただくことを目的とし、東北（仙台）、関西（京都）開催に次いで、九州（福岡）では初の取組みとなりました。本イベントにおいて、福岡銀行地域共創部は出展企業のご紹介、セミナー登壇およびブース出展を行いました。

会場には分野別に6つの専門ゾーン（①自治体DXゾーン、②GXゾーン、③自治体ネットワーク強化・セキュリティゾーン、④防災・安全ゾーン、⑤産業振興ゾーン、⑥地域交通・Massゾーン）を設置。地域課題等を抱える自治体職員との効果的なマッチングが行われました。福岡銀行からご紹介し、ブース出展いただいた4社（沖電気工業株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社、株式会社オークマ、株式会社大建）に対して、自社の製品・技術を自治体職員に直接PRできる機会を創出しました。





また、企業による展示に加え、政・官・学・経済界などの代表が地域づくりを語るセミナーが同時開催され、福岡銀行からは地域共創部山内部長が登壇。添田町の英彦山神宮の宿坊再生に向けた取組みや糸島市をハード・ソフトの両面から支援した「オール糸島地産地商事業」の取組みなど、地域再生や地域経済の活性化につながる事例を紹介しました。



セミナーで講演する地域共創部山内部長



福岡銀行の出展ブース

2日間で想定を超える集客、総勢930名程が来場されたことから、1社あたり約100件の商談につながりました。また、来場者の半数以上は九州内外の自治体職員に来場いただくなど、自治体が抱える課題解決のきっかけに寄与する取組みとなりました。

今回は8月に東北（仙台）、11月に関西（京都）で

各事業者の出展ブース



株式会社オークマ：高品質・低価格テレワークBOX



沖電気工業株式会社：税公金収納セルフレジ



株式会社大建：雨水貯水地下タンク「ためとっと」



NTTコミュニケーションズ株式会社：5G/AI/IoT/クラウド

の開催が予定されており、九州の事業者様の出展も可能です。また、次年度以降の九州開催も検討されておりますので、ご興味がおありの方は、福岡銀行地域共創部までご相談ください。

今後も地域共創部では、新しいつながりや機会を生み出す場を通じて、地域の課題解決・活性化につながる取組みを推進してまいります。



福岡銀行 地域共創部 山下
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

 bank baton



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- まちづくり
- 産業振興
- エネルギー
- 教育文化芸術
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254